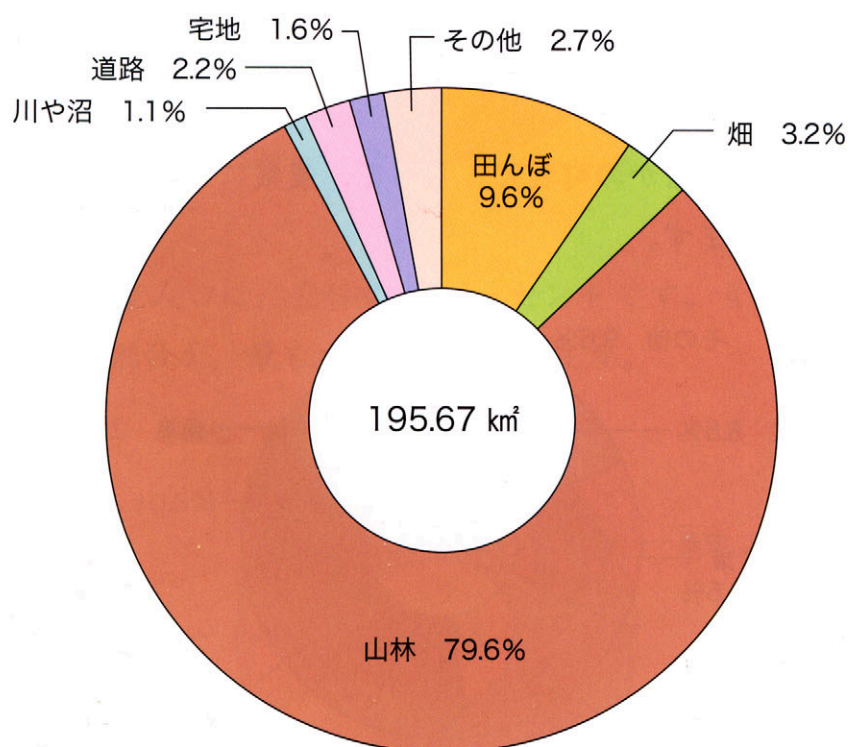


2. 土地利用の様子

(1) 会津高田町

町の総面積は、195.67平方キロメートルで、79.6パーセントが山林によってしめられているため、田畑はわずか12.8パーセントにとどまっています。町の真ん中を流れる宮川の北東部に低い土地が広がっており、そこ（高田・赤沢・永井野・藤川）に田畑が集中していて、町の耕地面積のおよそ90パーセントをしめています。

昭和35年の耕地面積は、およそ2,700ヘクタールでしたが、年々工場や宅地^{たくち}に変わったり、山間地での耕地をたがやす人がへったりして、この30年間におよそ300ヘクタールもへってしまいました。



(平成2年 町役場調べ)